

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 6年 5月 31日

公表: 令和 6年 6月 1日

事業所名 D・ファーム

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		スペースは指定の基準以上の広さを確保している。	不必要なものは収納へ整理整頓する。
	2	職員の配置数は適切である	○		基準人員に加え、児童指導員を常に3人以上配置している。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○	バリアフリー化は未熟な状態ではあるが、カーペット配置など段差面を極力減らす努力をしている。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		サービス提供前の定例会議で改善を図っている。	PDCAサイクル具体的アクションの見える可を実践していく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		年一回保護者に対し評価アンケートを実施し、取りまとめたものをスタッフ間で共有して改善案を話し合っている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		結果をホームページで公表している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		第三者による外部評価は現在実施していない。今後実施を検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		2023/11/9岡崎高等技術専門学校見学 2023/12/18アトリエフルート見学	見学内容をスタッフへフィードバックしている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		アセスメントについては、行政指導に則って実施している。その内容を踏まえ、常に客観的な姿勢で支援計画書を作成している。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		標準仕様のものを使用している。作成後は児童の個人ファイルに保存し、すぐに閲覧できるようにしている。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		施設長発案のもと、月次でミーティングを行い作成している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		過去のプログラムを振り返り、常に新しいものを取り入れるよう努めている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		個別、集団活動や経験を養う外出支援を組み込んでいる。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		保護者様、相談員様と認識を共有し、今すべきことを考えて計画等に取り入れている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		利用者への支援内容、見学者、来客、欠席者、送迎分担についての一覧表をメールで共有している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		送迎時終了時に行っている。利用者の家族からの意見集約を行うこともある。	休日のスタッフへの引継ぎ、共有漏れがないようにLINE等で補っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		利用日ごとにすべての児童に対し支援記録を作成している。	その日の個人記録を記入者以外のスタッフ(非常勤含む)も読んでもらい共有している。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		モニタリングは6か月に一回以上行い、その結果に応じて支援計画を変更している。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○		児童発達支援管理責任者がガイドラインに内容を踏まえたうえでそれぞれの児童に応じた支援内容を設定している。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		施設長、児発管両名で参画している。	担当者会議後に他のスタッフに報告している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		学校送迎時に先生との会話により児童に対する情報を共有している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		対象となる児童は今のところいないが、今後そういった対象となる児童がいる場合は情報共有に努める。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		利用者家族とも相談し対応している。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		専門機関との情報共有に努める。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		児童クラブ等に限らず、交流の機会を増やす努力をする。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○	現在は参加できていない。	開催予定を確認し参加の機会を検討していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		毎日の送迎時や連絡帳、電話等で子どもたちの情報共有をし、保護者からお子様の対応について質問があれば、丁寧にアドバイスをしている。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○	特に行っていない。	保護者会や親子参加型の行事の際に個別に実施することを検討している。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		利用契約時に重要事項説明書に沿って説明を行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		自宅に送る際に、保護者へその日の活動報告をしつつ、保護者の困りごとや依頼に対応。回答できない場合は持ち帰り共有。施設長または児発管より連絡。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		保護者会や親子参加型の行事を検討している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		相談や申し入れがあった場合は事務所内で共有し、迅速かつ適切に対応するように努めている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		会報までは作成していないが、行事予定は毎月作成し報告している。連絡体制についても個別に連絡帳を発行し、意思疎通を図っている。	それ以外に活動状況がわかる写真を添付したD・ファーム通信を発信している。
	35	個人情報に十分注意している	○		契約時に個人情報の取り扱いについて説明すると共に、契約後は個人情報の取り扱いに十分注意している。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		児童については、言語ツールを用いて一人一人に適切な対応を心掛けている。保護者様とは、連絡帳及び送迎の際に情報共有、伝達を行っている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	今のところ行っていない。	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○	各種マニュアルを策定し、すぐに閲覧できるように事務所内書棚にファイル管理している。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	緊急避難所の確認などあらゆるケースを想定し訓練を行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	年2回の事業所内研修を実施している。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○	事業所内研修において、その状況になった場合の取り決めを行っている。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	すべての児童について、医師の指示書を確認してはいるが、アセスメントを通じて利用児童全員の食物アレルギーの有無を確認している。	全児童の食物アレルギー表を掲示している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	ヒヤリハット事例が起こった際は、記録に残しスタッフ全員で共有し改善を行っている。	